

— 徹底した安全管理と資格取得のバックアップでシニアの活躍を推進 —

株式会社 H S P

所在地 大分市上野町
業 種 その他のサービス業
事業内容 警備業（JR関係列車見張り、重機誘導業務、新日鐵構内監視業務、一般道路における交通誘導業務、イベント警備等）
設立年 平成4年
従業員数 83人（うち65歳以上18人）
高年齢者雇用制度

定年は65歳。65歳以降は適性などを条件に継続雇用が可能。



シニア雇用の背景・取組

当社は、交通誘導警備業務、雑踏警備業務、鉄道の線路等での列車見張り員・重機誘導員業務、新日鐵住金大分製鉄所構内等での監視業務などを行っています。

警備の仕事は、比較的体力を必要としませんが、責任感が強く、危険を感じたら躊躇せず適切に指示ができる人でなければ務まりません。その点では、若い人よりも人生経験豊富なシニアのほうが向いていると考えます。資格が必要な業務については、入社後に会社が資格取得をフォローしています。

シニア人材を雇用するうえでの配慮

作業場所は足場が悪いところなどもあり、労働災害防止には特に力を入れています。例えば、全従業員が受講する安全研修は年2回、列車見張り員については更に別の安全研修を年1回実施したり、労働災害事例を全員で情報共有するなど、安全意識とスキルの向上を図っています。

勤務時間は基本的に8時から17時までのフルタイム勤務ですが、勤務計画については、事前に従業員一人ひとりの都合を確認し、本人の希望に沿ったシフトを組むように調整しています。

活躍シニアのご紹介 岡崎 征二さん（72歳）

私は、列車見張り員として線路付近で工事している作業員に列車の接近を知らせる合図や工事用重機が鉄道設備に接触しないよう周辺の警戒や誘導などを担当しています。

以前勤めていた会社を退職し、専ら畑仕事をしていましたが、56歳のときに家族の勧めでハローワークを通じて入社しました。

現場作業員の命を預かる仕事なので、緊張感があり、責任を感じますが、いつも作業員から信頼されていると感じていますのでやり甲斐もあります。

健康には不安はありません。仕事をするのが健康であり続ける一番の秘訣だと思っています。



列車見張り作業中の岡崎さん